

## 平成23年3月分および平成22年度 徳島県の販売電力量について

### 需要の概要

#### 【平成23年3月分】

平成23年3月の販売電力量は、5億4千8百万キロワット時、前年比104.3%となった。

#### 【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、2月から3月にかけて気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比105.4%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比101.2%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプが前年を下回ったものの、鉄鋼・機械などが前年を上回ったことから、対前年比106.5%となった。

#### 【平成22年度】

平成22年度の販売電力量は、64億7千9百万キロワット時、前年比106.1%となった。

#### 【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年に比べ夏季が高気温、冬季が低気温で推移し、冷暖房需要が増加したことなどから、前年比106.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比103.9%となった。

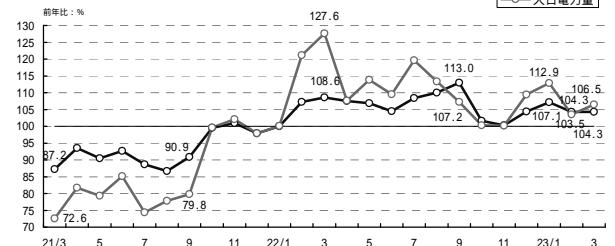
産業用の「大口電力」は、生産活動の緩やかな持ち直しを背景に、ほとんどの業種で前年を上回り、前年比108.4%となった。

### 需要実績

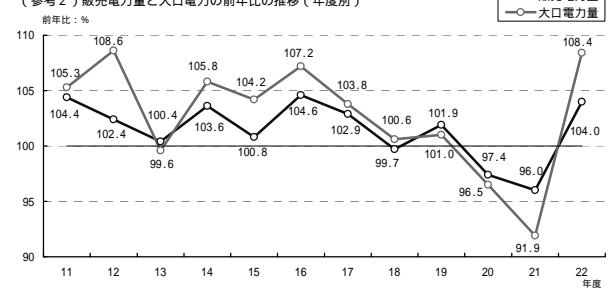
	電 灯	当月分		22年度	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電 力	182	105.4	2,102	106.9
	計	213	104.8	2,522	106.2
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	101	101.2	1,278	103.9
	産業用電力	234	105.2	2,679	107.1
	うち大口電力	(198)	(106.5)	(2,233)	(108.4)
	計	335	103.9	3,957	106.0
	販売電力量計	548	104.3	6,479	106.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量と大口電力の前年比の推移(月別)



(参考2) 販売電力量と大口電力の前年比の推移(年度別)



(参考3) 徳島市平均気温

	23/2月				23/3月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	6.8	5.3	10.2	7.2	6.7	9.2	9.0	8.3
平年差	1.4	1.2	3.8	1.1	1.1	0.1	1.5	0.9
前年度	0.2	0.5	1.6	0.6	2.5	2.1	1.2	1.9

(参考4) 徳島市、夏季・冬季平均気温

	夏季平均気温				冬季平均気温			
	7月	8月	9月	平均	12月	23/1月	2月	平均
実績	26.8	29.4	26.3	27.5	8.6	4.4	7.2	6.7
平年差	0.5	2.0	2.4	1.6	0.3	1.6	1.1	0.1
前年度	0.6	2.0	1.7	1.4	0.0	1.8	0.6	0.8

### 大口電力の主な産業別内訳

	当月分			年度分		
	電力量	前年比		電力量	前年比	
		23/3月	23/2月	23/1月	22年度	21年度
織 織	4	99.7	102.4	102.1	46	104.0
紙・パルプ	22	88.9	88.9	103.1	234	89.9
化 学	38	104.3	100.4	100.8	435	100.0
鉄 鋼	49	117.6	103.8	132.3	521	121.9
機 械	56	111.5	112.0	114.4	631	116.7
そ の 他	29	100.3	104.2	104.7	366	103.8
合 計	198	106.5	103.5	112.9	2,233	108.4
					91.9	96.5

注：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成21年4月より産業別内訳がそれ以前と異なる。  
平成21年4月以降の前年比は、前年同月実績を現在の区分に合わせることにより算定した。